

はち ろう が た

畠
広報

八郎鴉

平成25年

4 月

No.634



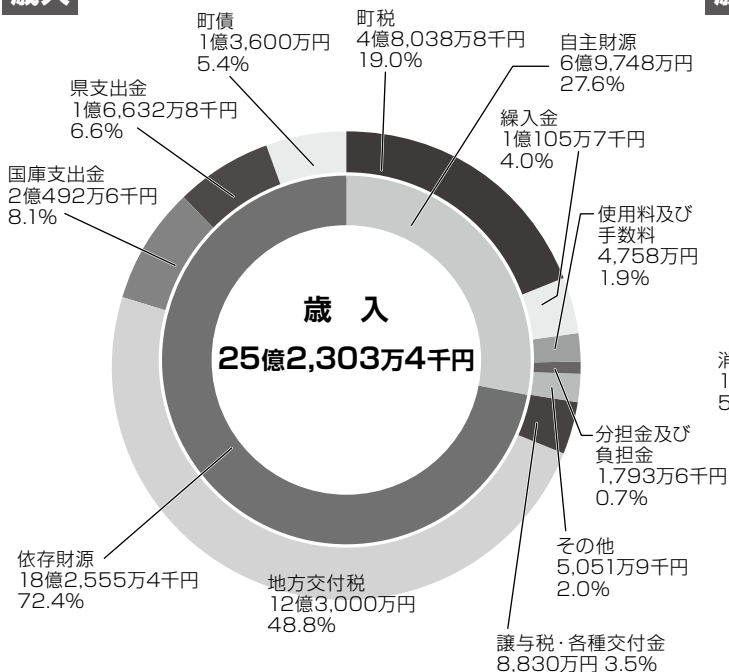
新しい
ステージへ

関連記事は 6 ページ

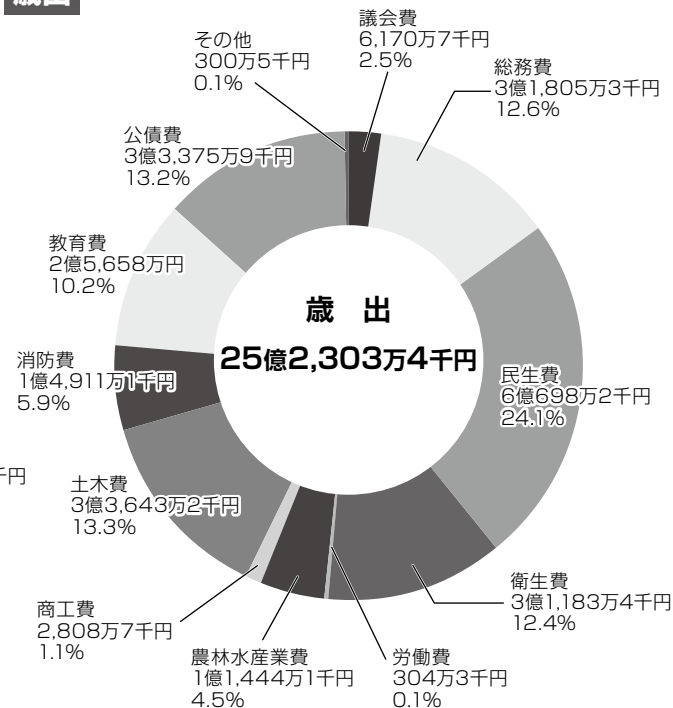
平成25年度当初予算

平成25年度八郎潟町の当初予算が、3月11日から開かれた3月定例会において可決されました。
 一般会計の予算規模は、対前年度比3,702万8千円、1.5%増の25億2,303万4千円となりました。特別会計を合わせますと、総額で45億3,554万9千円となり、対前年度比920万円、0.2%の増となっております。

歳入



歳出



※「その他」には諸収入・繰越金等を、「各種交付金」には地方消費税交付金・自動車取得税交付金・地方特例交付金等が含まれております。

特別会計と企業会計予算

国民健康保険特別会計

7億667万円（前年度比 2.7%増）

農家や自営業の方々、退職された方の医療費を給付するために使われます。

後期高齢者医療特別会計

6,337万円（前年度比 1.7%増）

高齢者の方の医療費を給付するために使われます。

公共下水道事業特別会計

2億9,473万2千円（前年度比 15.1%減）

下水道施設の建設と維持管理をするために使われます。

農業集落排水事業特別会計

4,098万1千円（前年度比 37.1%増）

公共下水道に接続され、廃止となった処理施設の財産処分と改修をします。

介護保険特別会計

（保険事業勘定）

7億2,285万1千円（前年度比 6.1%増）

（介護サービス事業勘定）

222万5千円（前年度比 15.3%増）

介護（介護予防）における各種サービスに伴う給付並びに支援等のために使われます。

企業会計

上水道事業

収益的支出 1億3,670万円（前年度比 3.8%減）

資本的支出 4,498万6千円（前年度比 48.7%減）

安全で安心な水を供給するために使われます。

平成25年度の主な事業

地域活性化助成金 予算額 1,280千円

町内会の活性化のために本年度も助成します（1町内会上限4万円）。

デマンド型乗合タクシー事業 予算額 1,878千円

バス路線面渥線廃止に伴う代替交通です。

再生可能エネルギー等導入事業 予算額 9,660千円

災害時避難路避難施設になっている8カ所に街路灯を設置します。

災害時要援護者交流事業 予算額 320千円

要援護者と町内関係者の交流会を実施した町内会へ、補助金を交付します。

結婚祝い金事業 予算額 1,500千円

婚姻届提出後、町内に居住することを要件に、10万円を交付します。

地域福祉協力員設置人材育成事業 予算額 5,531千円

各町内の民生委員と連携しながら、各団体とのネットワークを構築します。

八郎潟 de 愛サポート事業 予算額 270千円

婚活イベントを助成します。

児童手当支給事業 予算額 65,010千円

中学校終了までの子どもを対象に支給します。

子宮頸がん等ワクチン接種事業 予算額 3,285千円

子宮頸がん・ヒブ・肺炎球菌の三種のワクチン接種をします。

妊婦健診事業 予算額 2,558千円

妊婦の健康管理の充実及び健診の経済的負担の軽減を図ります。

不妊治療費助成事業 予算額 450千円

不妊治療費の一部を助成する事により、経済的な負担を軽減します。

未熟児養育医療事業 予算額 1,559千円

未熟児医療の医療費と食事療養費の一部を助成します。

地域自殺対策緊急強化事業 予算額 1,405千円

自殺予防として心の健康づくりや弁護士等による債務相談を開催、町民の意識の向上を図ります。

えだまめ日本一産地条件整備事業 予算額 1,170千円

えだまめ選別施設として使用している、旧JA農機センターの設備を改修し、効率化を図ります。

農地利用集積促進奨励金 予算額 1,000千円

認定農業者を対象に、農地を集積し効率的な利用の促進を図ります。

経営所得安定対策事業 予算額 2,739千円

販売価格が生産費を恒久的に下回っている作物を対象として、その差額を交付します。

まちづくりイベント事業 予算額 700千円

商店街の活性化及び若者主体による魅力あるまちづくりのため「若者イベント」を継続します。

社会資本整備総合交付金事業 予算額 106,640千円

計画年度H21～27年度

町道中央線・浦大町下町線他3路線や除雪関係を含わせて実施します。

町営住宅改修事業 予算額 11,091千円

川崎・まちなか住宅各4戸の外壁を改修します。

学校給食費助成事業 予算額 24,881千円

町内外の小中学校に在籍している、町内に住所を有する児童・生徒の保護者を対象に、教育の充実及び子育て支援を目的として実施します。



小学校体育館屋根補修事業 予算額 3,589千円

老朽化してきた小学校体育館の屋根を補修します。

公共ホール音楽活性化支援事業 予算額 950千円

有料のクラシック音楽の公演事業を1回、地域交流事業を4回実施します。

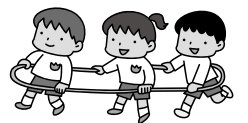
オリンピック記念会館外壁補修事業 予算額 4,263千円

老朽化している外壁を補修します。

子どもの国づくり交付金事業 予算額 3,600千円

出会い・結婚支援や生み育てやすい環境づくりの分野における少子化対策に裁量を発揮して取り組む事業に交付されます。

- ・地域子育て力推進事業
- ・放課後児童異年齢交流及び体験サポート事業
- ・びよびよ教室
- ・ぱくぱくキッズ教室
- ・幼稚園預かり保育事業



緊急雇用創出事業交付金活用事業 予算額 4,640千円

引き続き失業者対策を以下の通り実施します。

- ・浦城跡周辺観光案内人育成事業
浦城跡を含む周辺の観光地を紹介できる人を育成します。
- ・町図書館機能整備事業
蔵書整理や利用しやすい体制づくりを行い、利便性の高い図書館運営をします。

平成25年度町内会長会議の開催について

◎日時 4月16日（火） 午後2時30分から

◎会場 町農村環境改善センター 多目的ホール

◎内容 ・講話 ・町内会長会議 ・懇親会

要望等は4月9日（火）まで役場総務課に提出してください。

◆問い合わせ先 役場総務課 ☎875-5801

八郎湯町議会3月定例会

八郎湯町議会3月定例会が3月11日から21日まで開催され、条例制定・改正15議案、補正予算8議案、当初予算9議案、人事案件など合わせて36議案が可決されました。

畠山町長の行政報告

◆秋田県未来づくり協働プログラムについて

1月10日、議会全員協議会において駅周辺開発の構想案についてご説明しておりますが、町民の意見・要望等を反映した町が誇れるプロジェクトに仕上げするための関係者・関係団体代表者による素案策定検討会を立ち上げ、第1回目の検討会を2月20日にロマンの里で開催しております。委員の皆様には、この事業への関心が非常に高く、委員34名中、32名の方が出席しております。今後の検討会については、「図書館整備事業、子育て支援のための施設整備事業・その他施設整備事業、イベント広場整備事業、直売施設等整備事業」の各事業ごとに部会を開催して具体的な検討に入ることとなりますが、検討会の取りまとめについては、4月下旬を指しております。また、県の

協働事業でもあることから、検討内容については同時に県とも協議を重ねることとなります。

◆自殺予防対策事業について

全町民を対象とした「心の健康づくり集会」を2月24日に農村環境改善センターで開催しております。講師に福井県のNPO法人、心に響く文集・編集局代表理事 幸雄 氏を招いて、「本当はみんな生きたい」と追いつめられた人々を救いたい」と題して講演をいただいたあと、「自殺予防とまちづくり」をテーマにしたシンポジウムを行っております。シンポジストは、秋田ふきのとう県民実行委員会会長の 袴田 俊英 氏とメンタルハート八郎湯会長の 齊藤 志郎 氏、コーディネーターはNPO法人蜘蛛の糸代表 佐藤 久男 氏、助言者は、講師の 幸雄 氏 にお願しております。当日は154人の方々からご来場いた

八郎湯町議会3月定例会で議決された議案

- ・平成24年度八郎湯町一般会計補正予算（第7号）について
- ・平成24年度八郎湯町国民健康保険特別会計補正予算（第3平成25年3号）について
- ・平成24年度八郎湯町公共下水道事業特別会計への繰り入れの補正について
- ・平成24年度八郎湯町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）について
- ・平成24年度八郎湯町農業集落排水事業特別会計への繰り入れの補正について
- ・平成24年度八郎湯町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について
- ・平成24年度八郎湯町介護保険特別会計補正予算（第4号）について
- ・平成24年度八郎湯町上水道特別会計補正予算（第3号）について
- ・八郎湯町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ・八郎湯町立幼稚園預かり保育料徴収条例の一部を改正する条例について
- ・八郎湯町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
- ・八郎湯町中小企業振興融資斡旋に関する条例の一部を改正する条例について
- ・八郎湯町営住宅条例の一部を改正する条例について
- ・八郎湯町下水道条例の一部を改正する条例について
- ・八郎湯町生活交通バス運行条例の制定について
- ・八郎湯町環境基本条例の制定について
- ・八郎湯町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定について
- ・八郎湯町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の制定について
- ・八郎湯町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について
- ・八郎湯町町道の構造の技術的基準等を定める条例の制定について
- ・八郎湯町町営住宅及び共同施設の整備基準を定める条例の制定について
- ・八郎湯町都市公園の設置に関する基準等を定める条例の制定について
- ・八郎湯町布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について
- ・秋田県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の訂正について
- ・平成25年度八郎湯町一般会計予算について
- ・平成25年度八郎湯町国民健康保険特別会計予算について
- ・平成25年度八郎湯町後期高齢者医療特別会計予算について
- ・平成25年度八郎湯町公共下水道事業特別会計への繰り入れについて
- ・平成25年度八郎湯町公共下水道事業特別会計予算について
- ・平成25年度八郎湯町農業集落排水事業特別会計への繰り入れについて
- ・平成25年度八郎湯町農業集落排水事業特別会計予算について
- ・平成25年度八郎湯町介護保険特別会計予算について
- ・平成25年度八郎湯町上水道特別会計予算について
- ・八郎湯町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- ・湖東地区行政一部事務組合議会議員の選任につき同意を求めることについて
- ・八郎湯町副町長の選任につき同意を求めることについて

だいております。

◆人・農地プランについて

全国的に高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など「人と農地の問題」による、5年後、10年後の展望が描けない地域が増えていることで、国の戸別所得補償制度推進事業の一つとして、来年度までに全国全市町村で策定するよう進めている事業であります。

本町でも、今年度中の策定に向けて、作業を進めてきたところでありますが、昨年、全農家を対象とした説明会とアンケート調査を実施し、今年の2月5日・6日・12日の3日間、町内3ヶ所において、プランの説明とアンケート調査結果の報告をしながら、意見交換会を開催しております。

これを踏まえ、2月27日に人・農地プラン検討会を開催し、審査していただきまして、プランとして正式決定しております。

◆新年度の主な施策方針

本町の予てからの懸案でありました財政状況は、想定以上のスピードで健全化を進めることができ、県内中位の水準に入っ

てきました。平成23年度決算においては、実質公債費比率14・1%と前年度より2%の改善が図られました。今後も引き続き町の自立力を高め、県内でも平均的な水準の健全性を持たなければならぬと考えております。

現在、いく分景況感の改善は見られてきたとはいえ、平成25年度は、町税・普通交付税などの伸びは期待できず、歳出では社会保障費の伸びが引き続き見込まれることから、依然として厳しい状況が予想されます。したがって無駄のない身の丈に合った予算執行に努めながら、町民が安全・安心に暮らせるための諸施策の実施、事業の推進を図ります。

今年度は懸案であった湖東総合病院については、平成26年春の開業に向けて工事が始まります。また、4月から廃止となる面潟線路線バスについては、デマンド型乗合タクシーの代替交通の運行が始まります。子育て支援として、保護者の経済的負担の軽減と教育の充実に資することを目的に、平成24年度から県内で初めて導入した小・中学校の給食費無料化事業は平成25年度も引き続き実施します。地域福祉協力員設置育成事業・社会資本整備総合交付金事業などの継

続事業についても、その計画を積極的に推進してまいります。

なお、役場庁舎の耐震化対応については、平成24年度実施した役場耐震調査結果に基づき、今後の方針を定めるためのプロジェクトチームを立ち上げます。また、県と協働で実施する秋田県市町村未来づくり協働プログラムについては、町民の意見を集約し、町が誘われるプロジェクト案を策定するため作業を進めてまいります。

私は、日本を覆う閉塞状況を変えていくには、誰かに頼るのではなく、まず自分たちのまちは自分たちでつくり、治める、という自治の原点に立ち返ることが必要不可欠だと考えます。「民主主義の源泉は地方自治にある」という言葉もあります。地方自治に携わる者の一人として、微力ながらも今こそ地方自治から国の政治を変える気概をもって進んで参りたいと存じます。

◆平成25年度 主な新規事業について

◆面潟線のバス路線廃止に伴い、代替交通としてデマンド型乗合タクシーの運行を4月1日から開始します。本定例会後に対象

地区の説明会を行う予定としております。平成25年度は試験運行となりますので、問題点があれば改善しながら、平成26年度の本格運行に向けて検討を重ねてまいります。

◆再生可能エネルギー等導入事業を平成25年度、平成26年度の2ヶ年で行い、15基の蓄電式LED街路灯を設置します。平成25年度では、災害時の避難路、避難施設等8箇所蓄電式LED街路灯を設置します。平成26年度では、小・中学校に太陽光発電パネルと蓄電式LED街路灯7基の設置を予定しております。補助率は10分の10となっております。

◆企業の安定並びに振興を図るために、中小企業振興融資幹旋制度における借入限度額を700万円から1,000円に引き上げ、併せて小規模企業向けの資金を創設いたします。

◆社会資本整備総合交付金事業で、町道天道田梨ノ木線の浦大町地区に防雪柵を設置します。他に社会資本整備総合交付金事業では、旧秋田八郎潟線、中央線、他3路線について道路整備を進めてまいります。

八郎潟町固定資産評価審査委員会委員 新任の櫻庭 正男さん

約5年にわたり八郎潟町固定資産評価審査委員会を務められた伊藤敦朗さんがご勇退なされました。後任には、櫻庭正男さん（一日市）が八郎潟町議会3月定例会での同意を受けて、同22日に任命されました。



八郎潟町副町長に智田 邦英氏

3年半にわたり八郎潟町副町長を務められた桜庭規祥氏が平成25年3月をもって退任されました。後任には秋田県企画振興部市町村課主幹の智田邦英氏が八郎潟町議会3月定例会の同意を受けて、4月1日から就任することになります。



3月7日
中学校卒業式
42名



3月14日
幼稚園卒園式



ご卒業・ご卒園

おめでとう
ございます



3月15日
小学校卒業式
52名



3月23日
保育園卒園式
21名

願人踊・秋田音頭町内巡演御案内



地図の番号を下記のコース予定の番号順になぞると、そのコースがよくわかります。

コース予定

願人踊	スタート→	神社 6	7	8	9	10	11	7	6	5	4	18	17	20	19	22	1	2	3	4	(17:00頃)			
子ども願人踊	スタート→	神社 5	4	3	2	1	22	19	18	23	6	7	8	9	11	10	12	15	21	20	17	4	(16:00頃)	
秋田音頭牽き山車	スタート→	防災センター 4	5	6	7	9	10	8	7	6	16	17	18	19	20	22	1	22	19	3	2	3	4	(15:00頃) (16:00頃)

※あくまで目安ですので、コースが一部変更となる場合もございます。よろしくご理解ください。

5月5日こどもの日は、恒例の一日市神社祭典です。秋田県指定無形民俗文化財の願人踊が練り歩き、秋田音頭の引き山車が町内を回ります。リズムカルな一直踊りとコミカルな寸劇の願人踊、優雅で美しい秋田音頭をぜひご覧ください。

練習は、毎週水・木・金曜日、町農村環境改善センターで午後7時から8時まで行っております。興味のある方はご参加ください。

5月5日は願人踊、秋田音頭!!

観光ボランティア募集

毎年5月5日の祭典には願人踊や秋田音頭をひと目見ようと、多くの観光客が本町を訪れますが、願人踊や秋田音頭は移動しながら行われているため、なかなか踊りを見られず不便に感じている方が多数おります。

そこで、八郎潟町観光協会では、踊りが行われている場所への案内をしていただける「観光ボランティア」を募集いたします。各地から当町を訪れる観光客の皆さんとふれあえる絶好の機会です。奮ってご応募ください。

内容

- ・無線で連絡を取り願人踊が行われている場所を知らせていただきます
- ・混雑時の場内整理
- ・駐車場への案内

日時 5月5日(日) 午前8時～正午

募集期間 4月1日(月)～4月25日(木)

※募集締切後、打ち合わせを行います

※ボランティアによる活動ですので報酬はありません



◆問い合わせ先 八郎潟町観光協会(役場産業課内) ☎875-5803

八郎潟小学校



遠藤 夢知さん
(現八小3年)

第24回読書感想画秋田県コンクールにおいて優良賞を受賞



工藤 大翔さん
(現八小5年)

第53回秋田県児童生徒美術展において推賞を受賞

八郎潟中学校



武田 亜珠さん
(現八中2年)

第53回秋田県児童生徒美術展、平面の部において優良賞を受賞

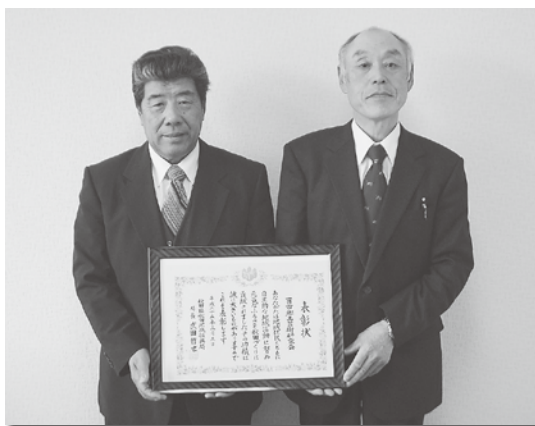
この授与式は平成19年度から始まり、本町における芸術文化の振興発展を図るため設けられたものです。

学芸文化章を受賞されたのは次の方々です。

八郎潟町芸術文化協会「学芸文化章」

八郎潟町芸術文化協会主催による「学芸文化章」授与式が3月1日に八郎潟中学校、3月11日に八郎潟小学校で行われました。

まちの話題



元気なふるさと秋田づくり地域活動表彰式 一日市郷土芸術研究会・八郎潟大道演芸倶楽部が受賞

3月5日、「一日市郷土芸術研究会」「八郎潟大道演芸倶楽部」の2団体が「元気なふるさと秋田づくり地域活動表彰」を受賞しました。

これは、元気なふるさと秋田をつくる地域活動の推進と気運の醸成を図るため、自主的・主体的な地域活動に取り組んでいる団体又は個人を表彰するものです。

「一日市郷土芸術研究会」は郷土芸能の保護継承と後継者育成に取り組み、発表披露の公演、行事運営など幅広く活動していること、「八郎潟大道演芸倶楽部」は町内外の各種イベントで大道芸を中心とした演芸を披露し、地域が元気になることを願って活動していることなどが評価され、この度の受賞となりました。



日本ウェイトリフティング協会の功労賞を受賞

3月20日、浦大町の齊藤久治郎さんが日本ウェイトリフティング協会の功労賞を受賞しました。

これは、国際大会への出場や国体を二連覇した功績から、国民体育大会記念切手のモデルになるなどの経歴、また、自宅敷地内のトレーニングセンターを無料開放するなどの功績が評価され、このたびの受賞となりました。



防災講演会

3月23日、町農村環境改善センターホールで地域力・防災力向上事業の第5弾として、防災講演会が行われました。講師に関西大学理事・教授 河田 恵昭 氏をお迎えし、「自助・共助とまちづくり」と題した講演を行っていただきました。

「地域の防災力を高めるためには、市民と行政が共同でまちづくりをしなければならない。」といった内容に、参加者は今後の地域力向上のためのまちづくりをどうするべきか熱心に聴き入っていました。今回で最後となるこの事業ですが、今後は町内会向けの出前講座などを行っていきますので、ぜひご活用ください。



読書感想文コンクール
小学校高学年の部 第一席



藤井龍郎 さん
現八小6年生

やさしかった
おばあちゃん

ぼくは、この本を始めて読んだ時は、二人のおばあちゃんは元気だったのでこの本の男の子の悲しい気持ちはわかりませんでした。大好きな人がいなくなる事がどんな気持ちなのかわかりませんでした。

十一月に一人のおばあちゃんが亡くなってしまった時にこの男の子の気持ちがはつきりわかりました。あんなに温かかった体がだんだん冷たくなって、あんなに温かかった手が冷たくなっていくのが、心に矢を打たれたようにショックでした。男の子のおばあちゃんは、おかゆをよく作ってくれたけど、ぼくのおばあちゃんは、カレーライスをよく作ってくれました。人参の皮をむくのを手伝うとおばあちゃんは「ありがとう」

と言つて笑ってくれました。

おばあちゃんは、ぼくの民謡が大好きで練習発表会にいつしよに来てくれました。ぼくがメダルを取った時は喜んで「たっちゃん。上手だね。」と言つてほめてくれました。天国に行く二日前に民謡を歌つてあげたらもう声が出なかつたけど目で「ありがとう」と言つてました。だからおそう式の時にも歌つてあげたらぼくは大泣きしてしまいました。

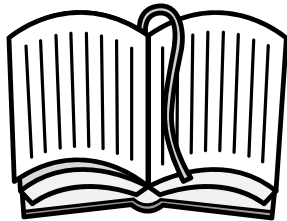
ぼくには、もう一人元気なおばあちゃんがあります。

男の子のおばあちゃんは縁側であみ物をしていました。男の子は、おばあちゃんがいるだけでいいなあと思つていましたが、ぼくも家に帰つて来た時、おばあちゃんが笑顔で「おかえり。学校どうだった。」と言つてくれるとなぜかホツとする気持ちになります。そしてぼくの大好きなお菓子を準備して待つてくれると「おばあちゃん最高。」という気持ちになります。だからずっとずっと長生きしてほしいです。

男の子のおばあちゃんは「さよなら」と言えなかつたけど、ぼくのおばあちゃんも「さよなら。」と言いませんでした。それは、ぼく達に悲しんでほしくないからだと思います。男の子

もおばあちゃんの骨をつぼにカランと入れた時にたくさんの思いがあつたと思います。ぼくのおばあちゃんの骨は、とても小さかつたけれどぼくは、「おばあちゃん。今までありがとう」と声をかけながら大切に残さないように誰よりも多く拾いました。

おばあちゃん元気ですか。あれから一カ月以上経ちましたがぼく達を忘れていませんか。そちらで歌つて踊つていますか。時々天国から降りて来て、ぼく達に会いに来て下さい。ぼくなら、おばあちゃんが会いに来た事を気付いてあげられるから心配しないでね。おばあちゃんこれからも大好きだからね。



固定資産税 土地・家屋価格等 帳簿が縦覧できます

平成25年度固定資産税の基礎となる固定資産評価額の帳簿を縦覧に供します。

自己所有の土地や家屋の固定資産の価格などを次の期間内にご覧ください。

日時 4月1日(月)～5月31日(金)
午前8時30分～午後5時
※土・日・祝日は除きます。

場所 役場税務課

◆問い合わせ先 役場税務課 ☎875-5807

平成25年度 八郎湯町奨学生募集

町には有用な人材を育成することを目的に、無利息で奨学金を貸与する八郎湯町奨学基金貸与制度があります。

◎応募資格

町内在住者の子弟で、平成25年4月1日に高等学校、国・公・私立大学、短期大学、専門学校に入学する方。また在学の方。

◎貸与月額(初年度は6月から貸与)

- ・高等学校 …………… 月額16,000円
- ・短大及び高等専門学校又は専門学校 …………… 月額30,000円
- ・大学及び大学院 …………… 月額30,000円

◎応募期限 4月12日(金)

◎貸与決定 奨学金貸与選考委員会により決定します(5月)

◎返還方法

奨学金の返還は、卒業後から貸与月額の半額ずつを貸与期間の倍の期間で返還することになります。

◆問い合わせ先 町教育委員会 学校教育担当 ☎875-5812

春の粗大ごみ搬入日のお知らせ

4月15日(月)から21日(日)

町では、粗大ごみの直接搬入を春と秋の年2回実施しております。春の搬入日については、次のとおり実施します。

◎搬入日時 4月15日(月)～21日(日) 午前9時～正午

◎搬入場所 町クリーンセンター

搬入できるもの	
家具類	タンス・イス・机・書棚・応接セットなど
家電製品類	ストーブ・電子レンジ・湯沸器・ガスコンロ・掃除機など
寝具・敷物類	布団・ベッド・マットレス(スプリングなし)・ジュタン・畳など
乗物類	自転車・三輪車・車いす・ベビーカー・歩行器・手押し車など
料金	粗大ごみ1品につき 大 1,050円・・・ボイラー・タンスなど。それ相当の大きさのもの 小 525円・・・机・電子レンジ・自転車・ストーブ・湯沸器など。それ相当の大きさのもの
搬入できないもの	
家電製品類	テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機など
パソコン類	デスクトップパソコン本体・ディスプレイ・ノートパソコンなど
適正処理困難物	ガスボンベ・消化器・廃油・タイヤ・バッテリー 耐震金庫・ピアノ・農薬・塗料・スプリング入りマットレスなど
産業廃棄物	家屋廃材・農業廃材(ハウスパイプ・ビニール・肥料袋等)・農機具など
その他	町指定ごみ袋(収集ごみ)に入れて出せるごみ

※引越、庭木の剪定などの一時多量ゴミについては、八郎湖周辺クリーンセンター(男鹿市松木沢)への搬入となりますので、事前に役場町民課にお問い合わせください。

◆問い合わせ先 役場町民課 ☎875-5806

八郎湖クリーンアップ作戦・全町清掃デー(あきた・ビューティフルサンデー) ～4月14日(日)同時開催～

秋田県では、4月の第2日曜日を「あきた・ビューティフル・サンデー」、4月を「あきた・クリーン強化月間」として、身近な地域のクリーンアップを呼びかけております。

当町でも、毎年この日に合わせ、全町清掃デーを実施しており、八郎湖クリーンアップ作戦も同日実施し、大きな成果を上げております。

町民の皆さまには、ご多忙の時期とは存じますが、環境美化活動へのご理解と参加のご協力をお願いいたします。

◎実施日 4月14日(第2日曜日)

◎清掃時間及び場所

- ・八郎湖クリーンアップ作戦 午前5時～5時45分
八郎湖堤防、馬場目川堤防、夜叉袋川堤防の清掃
- ・全町清掃デー 午前6時～終了時間は各町内会で設定
側溝の泥上げ、公共施設等の清掃

※清掃区域等詳細については、各町内会へご確認ください。

◆問い合わせ先 役場町民課 ☎875-5806

「防災ネット八郎潟」にアドレス登録を!



町内における火災や自然災害など、安全・安心に関係する情報が配信されます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

アドレス bousai-net@town.hachirogata.lg.jp

◆問い合わせ先 役場町民課 ☎875-5806

♡ハート英数ゼミナール中学生会員募集!

個別指導と集合学習・テスト直しと対策
一時間2千円～、2名以上になった場合割引
土日随時、平日夜7時半～、希望日応相談、
英語は高校生も可

入塾資格(勉強が楽しいと思える人、野菜の好きな人)

八郎潟町中田60-13

携帯090-8485-0781 tel&fax 018-853-1371

職員・日直がない時間帯でも、戸籍の届書を受領します

区 分	内 容
時 間	閉庁時（職員・日直のいない時間帯）午後5時15分～翌朝午前8時30分まで
受付業務	各種届書の受領 ※時間外では、届書をお預かりするのみです。後日審査し、不備がなければお預かりした日を受理日といたします。尚、不備があった場合は、再度お越しいただくことがありますので、必ず日中連絡の取れる電話番号を届書に記入してください。また、時間外の届出を予定されている方は、事前に町民課戸籍担当にお問い合わせください。
場 所	庁舎職員玄関前

時間外のご注意

○死亡届に関して、夜間ポストに投函することはできますが、埋火葬許可書等の発行ができません。また、出生届に関して、母子手帳に出生届出済の証明・福祉医療・児童手当等の手続きがあります。そのためどちらの場合も再度来庁していただくことになります。

転入・転出届はお済みですか？

3月・4月は卒業、進学、就職等で住所を異動される方が最も多いときです。住所は実際に住んでいるところに置くことになっていますので、転入・転出・転居の届出はお忘れなく！

転入・転出の際は本人確認を行いますので、窓口に行きに来る方は免許証・パスポート・住基カード等、本人であることを確認できるものをご持参ください。

なお、印鑑登録・印鑑証明書の発行は住所地で行いますので、転入・転出により住所が変わった方は新住所地で印鑑登録の手続きをしてください。

(印鑑登録は本人の申請によります)

詳しくは役場町民課（戸籍担当）へおたずねください。



◆問い合わせ先 役場町民課 戸籍担当 ☎875-5805

- 団 長 齊藤 和雄
- 副 団 長 渡部 壽一
- 本部分団
- 第一分団
 - 分 団 長 伊藤 一
 - 副 分 団 長 伊藤 一
- 第二分団
 - 分 団 長 小林 寿吉
 - 副 分 団 長 土橋 大生
- 第三分団
 - 分 団 長 伊藤 洋一
 - 副 分 団 長 小林 浩二
- 第四分団
 - 分 団 長 齊藤 一
 - 副 分 団 長 渡部 勝則
- 第五分団
 - 分 団 長 北嶋 透志雄
 - 副 分 団 長 齊藤 隆男
- 第六分団
 - 分 団 長 齊藤 一彦
 - 副 分 団 長 浅野 政信
- 第七分団
 - 分 団 長 齊藤 悟
 - 副 分 団 長 伊藤 正仁
- 副分団長 渡部 浩
- 分 団 長 村井 衆正
- 副分団長 渡部 浩
- 退団幹部（3月31日付）
 - ・三戸 留吉（団長）
 - ・宮城 茂美（本部副分団長）

3月17日に消防団員による団長推薦会が開催され、副団長の齊藤和雄さんを出席団員の満場一致で団長に推薦することが決定し、4月7日に畠山町長より任命書の交付を受けて団長に就任いたします。

また、副団長には、畠山敏夫さんの留任と第三分団長の渡部壽一さんが就任いたします。

4月1日からの新しい消防団幹部は、次のとおりです。

（○印は新任）



八郎湯町消防団
新消防団長に齊藤和雄さん

八郎瀨町乗合タクシー運行スタート

バス路線面瀧線が平成25年3月31日で廃止となり、面瀧線の代替交通として平成25年4月1日より浦大町、湖東総合病院間の乗合タクシーの運行が開始されました。

ご利用の方は次の利用手続きが必要となっております。

- 1.登録が必要となります。※登録は役場総務課で行っております。
- 2.乗車したい便への予約が必要です。

予約方法

- ・八郎瀨タクシーへの電話予約。(☎875-3111)
 - 予約申込み時間 午前7時～午後6時まで
 - 乗車したい便の1時間前までに予約して下さい。
 - ※但し、1便(7:00及び7:20発)については前日の予約が必要です。
 - ・登録料金 1,800円 ※但し登録の際に1,800円分の乗車券を進呈いたします。
 - ・利用料金 1回利用につき300円
 - ・障害者手帳・養育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方について、登録は必要ですが、登録料金・利用料金の減免措置がありますので、申請の際に手帳をお持ちください。また、小学生についても登録は必要ですが、登録料金・利用料金の減免措置があります。
- 詳細については役場総務課までお問い合わせ下さい。

運行表 (平日に5便運行)

※予約のない便は運休となります。

	浦大町→湖東総合病院 出発時間	湖東総合病院→浦大町 出発時間
1便	7:00	7:20
2便	9:00	9:20
3便	12:00	12:20
4便	14:00	14:20
5便	17:00	17:20

◆問い合わせ先 役場総務課 ☎875-5802

八郎瀨町役場人事異動

4月1日付の異動及び昇任は次のとおりです。

※()内は前役職名です。

- ◇**総務課**
総務課課長補佐 相澤 重則
総務課係長 伊藤 朱鹿
総務課主任 (福祉課主任)
小玉 直人
総務課主任 (産業課主任)
- ◇**税務課**
税務課長 田中 敏裕
税務課課長補佐 (総務課課長補佐) 伊藤 康文
(建設課課長補佐)
- ◇**出納室**
会計管理者 伊藤 則彦
(福祉課長)
- 出納室係長 渡部 美喜子
(町民課係長)
- ◇**町民課**
町民課長 小野 良幸
(税務課長)
- 町民課係長 渡部 郁子
(総務課係長)
- ◇**福祉課**
福祉課長 落合 智
(町民課長)
- 福祉課係長 加藤 宏
(教育課係長)
- 福祉課主任 石井 光輝
(総務課主任)
- 福祉課主事 伊藤 円香
(税務課主事)
- ◇**産業課**
産業課長 加藤 貞憲
産業課課長補佐 (産業課課長補佐) 千田 浩美
産業課課長補佐 (福祉課課長補佐) 齊藤 嘉生
産業課課長補佐 (総務課課長補佐)
- ◇**建設課兼水道課**
建設課課長補佐 館岡 幸一
水道課主事 越前 峰飛
(福祉課主事)
- ◇**教育委員会**
教育課係長 松田 正紀
(総務課係長)
- ◇**議会事務局**
議会事務局 渡部 広保
(産業課長)
- ◇**採用**
総務課主事 太田 美奈子
町民課主事 鎌田 大輝
福祉課主事 石井 慎也
産業課主事 櫻田 泰憲
- ◇**退職者**
(平成25年3月31日付)
議会事務局長 千田 清
会計管理者 千田 貞子

八郎瀨小・中学校 教職員人事異動

3月23日、県教育委員会では教職員の人事異動を発表しました。4月1日付の異動です。本町の小・中学校関係の人事異動は次のとおりです。

◆八郎瀨小学校

- ◎**転出**
校長 佐々木康二 飯島小
教諭 嵯峨 博 水沢小
事務 石井 直人 五城目第一中
講師 畠山 光

◎**転入**

- 校長 六郷 博志 出戸小
教諭 本間 章子 五城目小
教諭 小濱 晋司 大川小
事務 原田 美鈴 金沢小
講師 高橋 良子 出戸小

◆八郎瀨中学校

- ◎**転出**
教頭 唐津谷浩生 東湖小
教諭 加賀谷 郁 御野場中
- ◎**転入**
教頭 佐藤 正志 天王南中
教諭 小山田 聡 男鹿南中

臨時職員募集

学童保育指導員兼中央児童館児童厚生員 募集のお知らせ

- ◎勤務場所 八郎瀧小学校、中央児童館
- ◎募集人数 1名
- ◎勤務時間 学校のある日 午後2時～午後7時
学校休業（土曜日、春・夏・冬休み等）
午前7時～午後1時、
午前9時30分～午後3時30分、
午後1時～午後7時のいずれか。
ほか月1回程度日曜日の勤務あり。
月20日程度の勤務となります。
- ◎休業日 出勤表で定められた休日、日曜日、祝祭日、お盆、年末年始
- ◎賃金 時給800円
- ◎資格 町内在住者で満20歳～満55歳までのお子さんの好きな明るい方

- ◎勤務内容 就労などのため保護者が日中家庭にいない児童を対象として、遊びや生活を通じて児童の健全育成や生活指導を行う。
- ◎その他 社会保険・雇用保険加入なし。通勤手当なし。
- ◎任用期間 平成25年5月から平成26年3月までの任用としますが、1年を超えない期間で更新します。
- ◎応募方法 市販の履歴書（写真添付）に記入し、4月15日（月）までに役場福祉課へ提出して下さい。
- ◎採用方法 書類審査、面接（日程は後日連絡）のうえ決定します。



◆申し込み及び問い合わせ先 役場福祉課 ☎875-5808

臨時職員（学校図書館支援員）募集要項 「秋田県緊急雇用創出等臨時対策基金事業」

- ◎募集人員 1名
- ◎職務内容 八郎瀧中学校図書館の蔵書整理や購入図書の情報収集及び利用しやすい環境と体制づくりを行い、県立図書館と連携を図り、生徒が希望する図書及び資料など貸借事務を行う。
また、兼務として、週の勤務時間内で八郎瀧小学校の蔵書整理を行う。
- ◎応募資格 町内在住者の方で年齢は問いませんが、満60才を超えてからの任用の更新はしません。
※過去に緊急雇用創出等臨時対策基金事業で雇用された方は応募できません。
- ◎任用期間 平成25年5月1日～平成26年3月31日
- ◎勤務場所 八郎瀧中学校（兼務 八郎瀧小学校）

- ◎勤務時間 午前9時～午後4時（週24時間勤務）
- ◎休日 金・土・日曜日、祝祭日、年末年始、学校の休業日
※ただし、学校行事等により、上記の日でも勤務が必要とする場合があります
- ◎給与 月額報酬 115,200円
- ◎その他 雇用保険、労災保険あり
- ◎応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を添付の上、教育委員会教育課へ提出して下さい。
（履歴書はお返ししません。）
- ◎受付期間 平成25年4月1日（月）～4月15日（月）
- ◎採用方法 書類審査、面接（日程は後日通知）のうえ決定します。



◆問い合わせ先 町教育委員会 ☎875-5812

保健センター清掃人 募集のお知らせ

- ◎勤務場所 八郎瀧町保健センター
- ◎募集人数 1名
- ◎勤務時間 午前8時30分～12時30分（4時間）
※土日祝日を除く週3日
- ◎賃金 時給750円（1日3,000円）
- ◎資格 町内在住者で満60歳までの方
- ◎勤務内容 保健センターの清掃業務

- ◎その他 社会保険・雇用保険加入なし。通勤手当なし。
- ◎任用期間 平成25年5月1日～平成26年3月31日（更新あり）
- ◎応募方法 市販の履歴書（写真添付）に記入し、4月19日（金）までに役場福祉課（保健センター）へ提出して下さい。
- ◎採用方法 書類審査、面接（日程は後日連絡）のうえ決定します。

◆申し込み及び問い合わせ先 町保健センター ☎875-2800

平成25年 農作業賃金等協定表のお知らせ

八郎瀧町農業委員会より、平成25年の農作業賃金等協定額をお知らせします。

この金額は、基準を示したものであり、特別な状況での作業及び肥料などの資材を含む場合、また、稲の倒伏等の状態にある場合は、双方で協議して料金を決めてください。

この金額は、1日8時間労働を基準として、「賄い」その他一切の現物支給は含まないものとし、使用農機具には、運転手付とします。

また、春季農作業賃金の「耕起」の深さ「15cm」を基準とします。

農作業に当たっては、機械の点検整備を怠らず、運転中事故のないように十分ご注意ください。



●農作業賃金等協定表（春季）

単位＝円

●農作業賃金等協定表（秋季）

単位＝円

作業名	区分	単位	標準額	備考	
耕起	30a区画以上	10a	4,200	増反地含む	
	30a区画未満		4,500		
	湿田		7,000	代掻き共	
代掻き	30a区画以上	10a	4,500	増反地含む	
	30a区画未満		4,800		
	転作跡地		5,400	区画を問わず	
育苗		1箱	600		
田植機	田植え(苗もち)	30a区画以上	30箱/10a	21,300	
		30a区画未満		22,300	
	植え付けのみ	30a区画以上	10a	4,500	
		30a区画未満		5,000	
一般作業	男女共	1日	6,000		
畦塗り		1m	25		
溝切り	縦4本、横2本	10a	2,000		
種籾萌芽		1kg	130		
転作関係・大豆	耕起(ロータリー)	2回	10a	7,000	1回の場合は上段の耕起額
	耕起(アッパーロータリー)	1回	10a	4,000	
	大豆 播種		10a	2,000	
	播種管理機	機械賃貸	10a	500	
	中耕・培土	乗用	10a	2,000	
歩行		10a	4,000		

作業名	区分	単位	標準額	備考	
稲刈り、その他作業	男女共	1日	6,000		
10a刈り	バインダー	10a	7,600		
コンバイン	10a全刈り	30a区画以上	10a	12,400	
		30a区画未満		14,200	
	全刈り・運搬・乾燥・籾摺り	30a区画以上	10a	25,900	
		30a区画未満		27,700	
籾乾燥	全乾燥	10a	7,500		
	補助乾燥	10a	5,000		
生籾運搬		10a	1,600		
脱穀		10a	7,000		
売り渡し米運搬		30kg	90		
籾摺り		60kg	550		
色彩選別機		60kg	600		
精米		60kg	800		
大豆刈り取り料	コンバイン以外	10a	5,000		
大豆脱粒機	運転手付き	10a	7,000		
	貸出料	10a	1,500		

◆問い合わせ先 八郎瀧町農業委員会 ☎875-5803

軽自動車税の減免について

身体障がい者手帳等に記載されている障がい区分が条件を満たす場合に軽自動車税の減免を受けることができます。

※昨年度より継続して減免を受けることができる方には、今月中旬頃発送予定の軽自動車税納税通知書の中に減免申請書を同封いたします。

※減免を受けることができる障がい区分等については、町ホームページ（暮らしの情報－税務課からのお知らせ－軽自動車税について）よりご確認ください。

◎申請期限 平成25年4月23日(火)

※申請期限を過ぎた申請については受理できませんので、ご了承願います。

◎申請に必要なもの

納税通知書・障がい者手帳等・車検証・運転者の免許証・印鑑



※減免の申請には4月上旬に送付される納税通知書が必要となります。お手元に納税通知書が郵送されてから役場税務課までお問い合わせください。

※申請は毎年必要です。昨年度に減免承認を受けた方も、期限内に申請してください。

※普通自動車税ならびに軽自動車税の減免は障がい者の方一人につき一台となっております。普通自動車税ならびに軽自動車税、双方の減免を受けることは出来ません。普通自動車税の減免を希望される方は、秋田県総合県税事務所までお問い合わせください。

◆問い合わせ先 軽自動車税 役場税務課 ☎875-5807

普通自動車税 秋田県総合県税事務所 課税部 課税第四課 ☎860-3339

本町の「人・農地プラン」を作成しました

町では、2月27日に地域農業の未来の設計図となる「人・農地プラン」を作成しました。これからの地域農業のあり方について、地域の農業者の皆さんで話し合ったことをプラン化し、実行していくことで人と農地の問題を解決しようとするものです。

今後、新たな中心経営体、農地集積の協力が現れたときや地域での話し合いの内容を反映するために、定期的にプランを変更していく予定です。このプランを活用し、地域の皆さんでこれからの地域農業のあり方を考えていきましょう。

◎本町の人・農地プラン作成エリア 八郎潟地区（八郎潟町一円、大潟村の一部（字東野））

■人・農地プランに位置づけられることで次のような各種支援が受けられます

農地集積協力金

人・農地プランに位置づけられた経営体に農地を貸し出す農家に交付します。

交付要件

- ①販売農家（戸別所得補償制度の加入要件はなくなりました）
- ②農地利用集積円滑化団体（町）へ10年以上の白紙委任

■経営転換協力金

対象者は、地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地の所有者で次の方です。（畑地も含まれます）

- ・土地利用型農業から経営転換する農業者
- ・農業部門の減少により経営転換する農業者
- ・リタイアする農業者
- ・農地の相続人

[貸付等を行う面積]	[交付単価]
・0.5ha以下	： 30万円/戸
・0.5ha超2.0ha以下	： 50万円/戸
・2.0ha超	： 70万円/戸

■分散錯圃解消協力金

対象者は、地域の中心体となる経営体の分散した農地の連担化に協力する農地の所有者又はその世帯員等で次の方です。

- ・地域の中心となる経営体が耕作する農地に隣接する農地の所有者
- ・地域の中心となる経営体が耕作する農地に隣接する農地を借りて耕作していた農業者

[交付単価] 5千円/10a

青年就農給付金（経営開始型）

経営が不安定な就農直後の生活を支援します。

◎給付額 年間150万円（最長5年間）

◎対象者 ①～④すべての要件を満たす方

- ①原則として、45歳未満で独立・自営就農する方
- ②人・農地プランに位置づけられている方（見込可）
- ③就農後の総所得（本給付金以外）が250万円未満の方
- ④農地の所有権または利用権を有している方

スーパーL資金の金利負担軽減

スーパーL資金の当初5年間無利子化します。

（人・農地プランに地域の中心となる経営体として位置づけられた認定農業者が対象です）

※青年給付金や農地集積協力金にはさまざまな条件がありますので、詳しくは役場産業課へお問い合わせください。

■人・農地プランは随時見直すことができます

一旦プランを決めても、

- ◎新規就農者が新たに出てきたとき
 - ◎集落営農・法人を立ち上げ、中心となる経営体となるとき
 - ◎引退を決意して農地集積協力金をもらおうとするとき
- などを見直せば、支援を受けることができます。

◆問い合わせ先 役場産業課 ☎875-5803

八郎潟町中小企業振興融資斡旋制度が変わります

～借入限度額が700万円から1,000万円に変更～

八郎潟町中小企業振興融資斡旋に関する条例及び施行規則の改正を行い、平成25年4月1日より借入限度額が「700万円」から「1,000万円」に変更されることとなりました。また、4月1日より現行の一般事業資金（マル八）の他に小口事業資金（マル八小口）が創設されます。

秋田県信用保証協会に対する保証料は引き続き町が全額負担いたします。詳しくは役場産業課または湖東3町商工会までお問い合わせください。

八郎潟町中小企業 振興融資斡旋制度（マル八・マル八小口）	
内容	この制度は、町内で事業を営む方の資金調達円滑化を図ることを目的に、町が金融機関に預託した一定額を原資として融資する制度で、運転資金と設備資金があります。
借入限度額	1,000万円
借入期間	10年間

◆問い合わせ先 役場産業課 ☎875-5803 湖東3町商工会八郎潟事務所 ☎875-2313

～福祉事業では、次のようなサービスを行っております～

外出支援サービス

○対象

町内に居住する住宅の要援護高齢者または心身障害者で、車いすやストレッチャー装具で車に乗らなければ交通移動ができない方

○事業内容

社会福祉法人榮寿苑福祉会が移送用車両により、居宅と町内又は隣接町にある医療機関や介護施設等との間を送迎します

利用時間 午前10時～午後4時

利用料金 片道500円

近隣町の場合は片道700円

(10km以上は900円)対象



通院タクシー利用券の交付

○対象

町内に居住する在宅者で、外出支援制度の対象者を除いた、次のいずれかに該当する方

・介護保険の「要介護認定1」以上の方

・身体障がい者手帳1・2・3級の方

(通院で人工透析治療を受けている方を除く)

・身体障がい者手帳4・5・6級の方で下肢に障害がある方

・療育手帳A所持者

○事業内容

八郎港タクシーで通院・入退院するときに、タクシー料金の一部として利用できます。片道一回500円で、利用限度枚数は3ヵ月で18枚

じん臓機能障がい者等
通院交通費の補助

○対象

医療機関において人工透析療法または中心静脈栄養法もしくは経腸栄養法を受けるため、通院している方で次の全てに該当する方。ただし、町内及び隣接町村の医療機関に自家用車のみで通院している方は対象になりません。

・町内に居住する、じん臓機能障害又は小腸機能障害の身体障がい者手帳の交付を受けている方

・じん臓機能障害者にあつては中心静脈栄養法又は経腸栄養法のいずれかの通院医療給付を受けている方

・生活保護法による医療扶助の移送費等、他の法令等により通院交通費の給付を受けていない方

○補助額 月額3,000円

紙おむつ利用券の交付

○対象

要介護認定4か5、または3ヵ月以上寝たきりの高齢者や障害者を介護している町民税非課税世帯の家族、または世帯合算所得基準を超えない課税世帯に属する家族の方

○事業内容

1枚1,000円分の利用券を交付します。利用者が当該利用券を町が指定する商店に持参し紙おむつと交換します。利用限度枚数は3ヵ月で18枚または9枚

◎いずれも町に対して申請が必要です。外出支援は、決定通知書が届いてからのご利用となります。通院タクシー利用券と紙おむつ利用券は、申請のあった翌月からのご利用となります。

◆申請及び問い合わせ先 役場福祉課 ☎875-5808

元気ばわふる運動教室のお知らせ

60代になって、体力の低下を感じたことはありませんか?何もしないでいるとどんどん落ちる腹筋、下肢筋力、・・・体を動かせば良いことはわかっているも一人では長続きしない・・・そんな方は是非参加してみませんか。バランス能力や筋力アップなどのトレーニングを効率よく行います。

◎対象 60才以上の男性で運動を制限するような疾患や痛みの無い方

◎日程 4月10日スタート 毎週水曜日
午前10時～11時30分

◎場所 オリピック記念会館 ◎募集人員 20人

◎申込〆切 4月8日(月)

◎持ち物 内ズック、水分、タオル、運動しやすい服装

◎講師 日本体育協会公認スポーツリーダー
小山田聖子氏

◆申し込み及び問い合わせ先
地域包括支援センター ☎875-2835

平成25年度 介護職員初任者研修

◎日程 5月7日(火)～9月20日(金)

◎会場 医療法人 正和会 会議室(潟上市昭和)

◎対象 全課程の受講が可能な方で次のいずれかに当てはまる方

①福祉の職場に就労を希望し、資格取得を目指す方

②ボランティアとしての福祉活動を希望する方

③高齢者を抱え、介護の知識を必要としている方

④満55歳以下の方

◎定員 60名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

◎受講料 45,000円

◎申込場所 介護老人保健施設 ほのぼの苑 受付
(潟上市昭和久保字街道下92-1)

※郵送での申込みは受け付けておりません

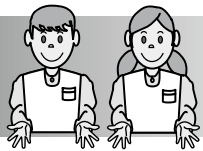
◎申込期間 4月1日～4月27日

◎その他

・振込先は、申込書提出時にお知らせいたします

・申込みには、証明写真(3cm×4cm)と印鑑及び身分を証明できるもの(免許証や保険証等)をお持ちください。

◆問い合わせ先 医療法人 正和会 ☎877-7110



保健センターだより

保健センター
☎875-2800
地域包括支援センター
☎875-2835

○とても元気に教室に参加。健康や人生後半の生き方について学んでいます！

中・高齢者を対象にした「真坂・三倉鼻地区心とからだの健康教室」が開かれています。

平成23年と24年度の2カ年間、11月～3月の主に農作業の終了した冬期間、1週間に1回、心とからだに関する健康のお話しや調理実習、健康体操などさまざまな内容で開催してきました。

2月26日は「おいしい昼食の作り方」をテーマに調理実習。高齢になるほどにだんだん調理する機会が減り、食事内容も単調になりがち傾向にあることから“できるだけ簡単にかつバランスのよいレシピ”で参加者全員が調理しました。

3月18日は医師であり、能代市本澄寺の住職でもある柴田寛彦（しばたかんげん）氏を講師に“人生後半を生きるということ”と題したお話しでは「人間の生きること、死ぬこと」について、また、「（災害も含めて被害にあった人が）人間としてひと皮むけて大きくなっていく人、立ち直っていく人は何がそうさせたか、乗り越えていく力をどうして持つことができたか？」について話された後、参加したみんなで見聞交換をしています。



これなら、手慣れたものです



昔取った杵柄、上手に豆腐をすりつぶします。



豆腐はこう潰します！



住職でもあり、医師でもある柴田寛彦氏の講話



今回のテーマは「人生後半を生きるということ」

平成25年度乳幼児健診日程表(4月～9月)

	実施月日	受付時間	対象児
乳児健診	5月9日(木)	午後1時～ 1時30分受付	平成24年5月・8月・12月生 平成24年6月・9月、平成25年1月生
	6月13日(木)		平成24年7月・10月、 平成25年2月生
	7月22日(月)		平成24年8月・11月、 平成25年3月生
	8月22日(木)		平成24年9月・12月、 平成25年4月生
	9月19日(木)		平成24年10月、 平成25年1月・5月生
1歳6ヵ月児健診	4月18日(木)	午後1時～ 1時30分受付	平成23年 7月・8月・9月生
	7月4日(木)		平成23年 10月・11月・12月生
2歳児歯科健診	6月7日(金)	午後1時～ 1時20分受付	平成22年 7月～12月生
3歳児健診	5月23日(木)	午後1時～ 1時30分受付	平成21年 10月・11月・12月生
	8月5日(月)		平成22年 1月・2月・3月生

4月の保健衛生・介護予防事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
5日(金)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の 必要な妊婦	保健センター	午前8時40分～ 11時30分受付
18日(木)	1歳6ヵ月児 健康診査	平成23年7月生 平成23年8月生 平成23年9月生	保健センター	午後1時～ 1時30分受付
17日(水)	高岡 おたっしゃくらぶ		高岡コミュニ ティセンター	午後1時～3時
18日(木)	川崎 おたっしゃくらぶ		川崎多目的セ ンター	午前9時40分～ 11時30分
19日(金)	寿山荘 おたっしゃくらぶ	おおむね65歳 以上の方	寿山荘	午後1時～3時
10日(水) 24日(水)	ストレッチ教室		保健センター	午後1時～ 2時30分
11日(木) 18日(木) 25日(木)	筋筋くらぶ		保健センター	午後1時～3時
10日(水) 17日(水) 24日(水)	元気 ばわふる運動教室	おおむね 65歳以上の男性	オリピック 記念会館	午前10時00分～ 11時30分

国民健康保険医療費状況(平成25年1月分) (単位:円)

一人当たりの医療費	一般分	退職分	全体(平均)
八郎潟町	26,835	33,894	27,645
医療圏内 (秋田・男鹿・潟上・南秋)	29,587	31,918	29,732
秋田県	27,592	27,422	27,578

町立図書館だより

連絡先：八郎潟町立図書館 ☎875-5812

◎本を借りるときは図書利用カードが必要です。カードを作る際には教育委員会職員に声をかけてください。

平日に来ることができない方は、以下のいずれかの方法でお申込ください。

1. FAX (875-5950) で氏名(フリガナ付)、住所、電話番号を送ってください。
2. カウンターに置いてある申込用紙に必要事項を記入し、ポストに入れてください。

3. kouminkan@town.hachirogata.lg.jpまで、件名を「図書館カード申込」として、本文に氏名(フリガナ付)、住所、電話番号を記入して送信してください。

カードはこちらから郵送いたします。
携帯電話・スマートフォンからは、こちらをお使いください。八郎潟町公民館のメールアドレスが表示されます。



◎図書館の本を農村環境改善センター事務室に返却できるようになっております。ご活用ください。
午前8時30分～午後9時

「ふれあい農園」の利用者募集について

町では、農業に関心がありながら、農地のない方のために、次の条件により「ふれあい農園」の利用者を募集します。場所はB&Gプールの西側です。

《利用条件》

- ◎募集区画 1区画(約100㎡)
- ◎利用料金 1区画 3,000円
- ◎利用期間 平成25年4月～平成26年3月
- ◎水道使用料 別途請求します
- ◎申込期限 4月12日(金)



◆問い合わせ先 役場産業課 ☎875-5803

うたせ館(八郎潟展示館)休館のお知らせ

冬期間休館していた、うたせ館ですが、4月以降も休館することとなりました。

なお、うたせ館隣のトイレは例年どおり4月～11月末まで開放しております。



◆問い合わせ先 役場産業課 ☎875-5803

地域子育て支援センター

「はっぴい」から4月のお知らせ

暖かい春がやってきました。お子さんと一緒に「げんきっこ広場」に遊びにきませんか。

「げんきっこ広場」は、ご家庭で子育てをされている皆さんが集う広場です。お子さんの遊び場として、子育ての情報交換や悩んでいることを気軽に話せる場として、ご利用下さい。



お子さんと一緒にお母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、どなたでも自由に参加して、ふれあいの輪を広げていきましょう。

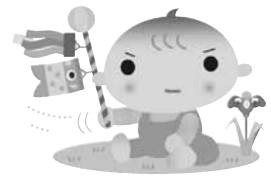
☆4月のげんきっこ広場

開催日 月曜日 8日、15日、22日
水曜日 17日
金曜日 12日、19日、26日

時間 午前9時～正午
場所 町保健センター

☆今月の企画

- 段ボールで遊ぼう
- こいのぼりを作ってみよう
- 身長、体重測定・お誕生会(26日)



◆申し込み及び問い合わせ先 八郎潟保育園 ☎875-5172

秋田信用金庫 八郎潟支店 2013年4月1日(水) 新店舗OPEN!

これからも、心ふれあえる あたたかい金融機関をめざし地域の皆様と共に歩んでまいります。



〈あきしん〉のホームページ <http://www.akishin.com/>

ご来店のお客様

先着600名様に、もれなく記念品をプレゼント!
期間:平成25年4月1日(月)～3日(水)



大切にしたい あなたとのつながり

秋田信用金庫 八郎潟支店

〒018-1612 南秋田郡八郎潟町字屋根下93-2 TEL.018-875-2544

ガンバレハちゃん

36

春です。きれいな大自然を子や孫に



やすなとしお

八郎潟町

ハッピーちゃんコーナー



国民年金学生納付特例制度のご案内

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる方は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。

〈所得のめやす〉 118万円 + {扶養親族等の数 × 38万円}

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、承認を受けた次の年度も在学予定である場合、4月初めに再申請の用紙が送られてきますので、引き続き学生納付特例制度をご希望の場合は、必要事項を記入の上ご返送ください。

◆問い合わせ先 役場町民課 875-5805

水質検査結果(浄水)

平成25年2月22日採取分 浄水採取場所：八郎潟町浄水場の蛇口

検査項目	検査結果	基準値
1 一般細菌	0 CFU/mℓ	集落数が100CFU/mℓ以下
2 大腸菌	陰性	検出されないこと
3 塩化物イオン	28.4 mg/ℓ	200mg/ℓ以下
4 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.5 mg/ℓ	3mg/ℓ以下
5 pH値	7.2	5.8以上8.6以下
6 味	異常なし	異常でないこと
7 臭気	異常なし	異常でないこと
8 色度	0.5 度	5度以下
9 濁度	0.1 度	2度以下
10 残留塩素	0.20mg/ℓ	

入札の結果

3月6日

◆社会資本整備総合交付金事業 町道石川線道路舗装修繕工事

- ・ (株) 菅与組
- ・ 12,369,000円
- ・ H25.3.11～H25.6.14

資源ごみ還元事業

平成25年3月分の資源ごみは次のとおりです。

	段ボール	新聞	雑誌	積立金
3月分	2,480kg	7,610kg	5,550kg	92,705円
累計	7,990kg	24,410kg	13,140kg	273,105円

川柳

文芸
紹介

八郎潟吟社

- ・ 日本国守るも攻めるもオバマ様 大観
- ・ 濡れた裾そっと持ち上げ和傘ゆく
- ・ にわか雨相合い傘でずぶ濡れに 冬子
- ・ 招かざる黄砂に日本術もなし
- ・ 春隣り時く芽が樂し我が余生 無一
- ・ 少しづつボケて平和な顔の色
- ・ 青年の濡れた瞳が清々しい 萌
- ・ これでもか降る雪睨みダレプ押す
- ・ 張り切るも守る囲碁では勝ち逃げ
- ・ 氣持だけ躰きかずに空見上げ 秋遊

情報プラザ

秋田県司法書士会 司法書士による無料相談会

秋田県司法書士会では、毎月第3木曜日に相続、贈与、借金、多重債務などについての無料相談会を行っています。

◎日時 4月18日(木)午後1時から4時

◎場所 潟上市役所飯田川庁舎2階

◆申し込み及び問い合わせ先

八郎潟町社会福祉協議会

小林、畠山 ☎875-3871

第61回 まめだが～民謡の集い

秋田民謡、みんなで唄うもよし聞
くもよし(無料)

◎日時 4月8日(月)午後2時から

◎場所 町防災センター

◎参加費 無料

◆問い合わせ先

まめだが～民謡クラブ(岩村)

☎875-3335

湖東地区消防本部 「定期救命講習」

◎内容 AEDを用いた心肺蘇生法

◎日時 4月21日(日)午前9時から正午

◎場所 湖東地区消防本部

※講習は無料。前日までにお申込ください。

◆申し込み・問い合わせ先

湖東地区消防本部 ☎874-2420

秋田朝日放送秋田ふるさと手作り CM大賞2012八郎潟町CM放送日

～4月～

☆5日(金) 午前5時22分頃

☆11日(木) 午前10時30分頃

☆15日(月) 午前10時35分頃

☆17日(水) 午前5時22分頃

☆23日(火) 午前5時22分頃

八郎潟エコ活動グループより みんなでECOを

「フードアクションニッポン」

食糧自給率向上を目的とした国民
運動です。

①今が旬のものを選びましょう

②地元でとれる食材を日々の食事に
活かしましょう

③ご飯を中心に野菜をたっぷりとり、
バランスの良い食事を心がけましょ
う

④食べ残しを減らしましょう

⑤自給率向上を図る様々な取組を
知り、試し、応用しましょう

②の地産地消は輸送にかかる燃料か
らのCO2排出量も少なくなり、環境
面からもいいことです。

学習会のお知らせ

下記により平成25年度第1回学習
会を行いますので皆さんの参加をお
待ちしています。

日時 4月8日(月)

午後3時～4時

場所 町農村環境改善センター

視聴覚室

内容 新たな電力料金メニューについて

新たな電力料金メニュー「ピーク
シフト季節別時間帯別電灯」につい
て東北電力担当者から説明していただ
いた後、現行の「従量電灯B」と
の比較シミュレーションを行います。
参加される場合は、「電気ご使用料
のお知らせ」を持参下されれば大変参
考になります。

会員募集

当グループに加入されたい方は、
事務局へ連絡願います。

◆問い合わせ先

事務局(佐藤)

☎875-3948

協会けんぽの平成25年度保険料率 は、据え置きとなり、変わりません

全国健康保険協会(協会けんぽ)
は、主に中小企業にお勤めの従業員
とご家族が加入する健康保険
です。平成25年度の健康保険料は
10.02%、40歳から64歳までの方
に対する介護保険料率は1.55%と据
え置きとなり、変わりません。

◆問い合わせ先

全国健康保険協会(協会けんぽ)

秋田支部 ☎883-1841

役場直通電話番号・メールアドレス

●役場代表 ☎018-875-5800

◆出納室 ☎875-5804

kaikei@town.hachirogata.lg.jp

◆総務課 ☎875-5801

soumu@town.hachirogata.lg.jp

◆税務課 ☎875-5807

zeimu@town.hachirogata.lg.jp

◆町民課 ☎875-5805

5806

tyoumin@town.hachirogata.lg.jp

◆福祉課 ☎875-5808

5813

fukushi@town.hachirogata.lg.jp

◆産業課 ☎875-5803

sangyou@town.hachirogata.lg.jp

◆建設課 ☎875-5809

5811

kensetsu@town.hachirogata.lg.jp

◆教育課 ☎875-5812

kyouiku@town.hachirogata.lg.jp

◆幼稚園 ☎875-2734

youchien@town.hachirogata.lg.jp

◆議事事務局 ☎875-5810

gikai@town.hachirogata.lg.jp

◆保健センター ☎875-2800

hokensenta@town.hachirogata.lg.jp

◆地域包括支援センター(保健センター内)

☎875-2835

houkatu@town.hachirogata.lg.jp

◆オリンピック記念会館

☎875-5500

shatai@town.hachirogata.lg.jp

◆農村環境改善センター(公民館)

☎875-5777

kouminkan@town.hachirogata.lg.jp

町長交際費の支出状況(2月)

◎町長等が外部との交際に要した経費の概要をお知らせします。

分類	件数	金額(円)	内 訳
会費	2	9,000	商店街振興会連絡協議会 ほか
その他	6	23,300	体育協会スポーツ賞授与式・17区町内会総会ほか
計	8	32,300	

戸籍だより

(2月届出分)

◎健やかに

2・2 長澤 潤磨(うるま) 男
(喬・ゆかり) 17区

◎ご冥福をお祈りします

2・3 石井 清(84歳) 31区
2・14 児玉アイ子(80歳) 1区
2・15 藤井 栄(65歳) 3区
2・17 村井行四郎(85歳) 27区
2・18 千田 忠広(53歳) 25区

※『戸籍だより』への掲載を希望されない方は、届け出の際にお申し出ください。

町のミニ統計 (2月末現在)

先月比 昨年比
◇人口 男 3,040人(0人)(-50人)
女 3,484人(1人)(-59人)
計 6,524人(1人)(-109人)

《異動内訳》

◇出生 1人 ◇死亡 6人
◇転入 14人 ◇転出 8人

◇世帯数 2,494世帯
先月比 昨年比
(-1世帯)(-4世帯)

※住民基本台帳

◇交通事故件数
H25累計 H24
物損事故 3件(10件)[25件]
人身事故 0件(0件)[1件]

平成25年

飲酒運転等追放競争結果 1位
(全県25市町村・平成25年2月末現在)

情報プラザ

自然観察会・体験教室のご案内

◎日程

4月7日(日) 午前10時~正午
「きのこの植菌体験」
原木にドリルで穴を開け種駒打ち体験

4月21日(日) 午前10時~正午
「マイ箸づくりをしてみよう」
自然に感謝!自分だけの箸を作ってみよう

◎場所

環境と文化のむら(野鳥の森)

◎参加費 無料

◆申し込み及び問い合わせ先

秋田県環境と文化のむら
☎852-2202



楽しく吹き矢体験教室のお知らせ

◎日時 4月9日~23日の火曜日
午前10時~11時

◎場所 町防災センター

◎参加費 無料

◆問い合わせ先

指導員 村井
☎875-3803

絵手紙サークル 会員募集

“ヘタでいい、ヘタがいい”
と言う絵手紙をあなたも始めてみませんか。初心者大歓迎!

◎日時 毎月第2水曜日

◎場所 町農村環境改善センター

◎料金 月1,500円

◎講師 伊藤ヒサ子(秋田市)

◆申し込み及び問い合わせ先

児玉
☎875-4263

教育委員会からのお知らせ

4月の教育委員会

☆日時 平成25年4月22日(月)午後1時30分

☆場所 八郎湯町役場 3階 会議室

☆主な案件

- ①教育委員会学校訪問等について
- ②学校評価システムの実践結果と第三者評価について
- ③小中連携教育実践シートについて
- ④平成25年度教育委員会事務分掌について

※日時・場所及び議案等は変更になる場合があります。直前にお問い合わせください。お知らせします。

~傍聴を希望する方へ~

- ・受付場所 教育委員会事務室(役場3階)
- ・受付時間 会議開始の10分前から受付
- ・傍聴手続 所定の用紙に住所・氏名・職業等を記入し、会議開始まで会議室前でお待ちください。

※会議は原則として公開していますが、案件によっては非公開となる場合があります。

八郎湯町教育委員会
☎875-5812



3月の

教育委員のうごき

7日 中学校卒業式

14日 幼稚園卒園式

15日 小学校卒業式

22日 第3回定例会

28日 任命書・委嘱書交付

◆預託状況
(平成25年3月18日現在)

善意

2・25 長盛クラブ・長寿クラブ
一円募金運動 金 5,656円

2・25 羽立弁天クラブ
一円募金運動 金 2,470円

3・18 13区 小林 民雄 様
香典返し (亡子 輝和さん) 金 30,000円

八郎湯町善意銀行
八郎湯町社会福祉協議会

◎問い合わせ先

八郎湯町社会福祉協議会
☎875-3871

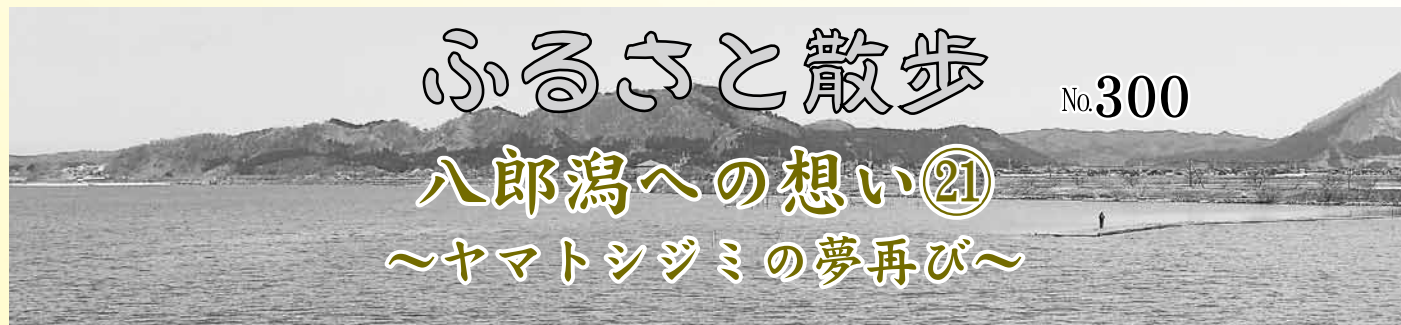


ふるさと散歩

No.300

八郎潟への想い②①

～ヤマトシジミの夢再び～



八郎湖にはヤマトシジミ、マシジミ、セタシジミの3種類のシジミガイが生息していた。マシジミとセタシジミは淡水のシジミガイであるから、淡水化した八郎湖には生息可能であるが、水の汚れで姿を消してしまった。ヤマトシジミは汽水に生息している。ヤマトシジミは淡水でも成長は出来るから、現在の八郎湖で成長が可能である。しかし、ヤマトシジミの繁殖には、海水の十分の一濃度の塩分が必要であるから、淡水化した八郎湖ではふ化した浮遊卵が着底出来ないのが育たない。ヤマトシジミの繁殖時期は、毎年5月から9月までと大変長く、1個のヤマトシジミは10万粒以上の卵を産む。農業用水の必要がなくなった8月から9月の短期間に、数回の海水導入ができれば、ぎりぎりシジミガイの繁殖に間に合う。ヤマトシジミの繁殖ができれば、シジミガイはアオコを食べて成長するから、海水導入による新陳代謝と、アオコを食べるシジミガイの相乗効果によって八郎湖の水はきれいになる。シジミガイが増えれば漁業者も生活の糧を得ることが出来る。海水導入は防潮水門を開けるだけで達成できるから、全く経費がかからない。飲料水を給水車などで短期間別から調達するか、農業者が農業用水を必要としない8月、9月の間に海水導入に歩み寄れるかどうかである。飲料水の問題さえ解決できれば、八郎湖の水

がきれいになり、農業業者も安心して米がとれるし、漁業者も生活が安定するのだが。いずれにしろ、飲料水、農業業者、漁業者がどこまで歩み寄れるかどうかの問題である。1987年(昭和62年)8月31日、9月1日にかけて、台風の影響で突如防潮水門からの海水流入によって、ヤマトシジミが異常発生し、1989年(平成元年)には1,755トン、翌1990年には1万750トンと、これまでに漁獲量全国一だった島根県の宍道湖を抜いて日本一のシジミ産地に躍り出た。当時の八郎湖沿岸漁民700人のうち、400人近くがシジミで生活の糧を得ていた。1990年には、このシジミだけで20億円の漁獲高をあげ、ハタハタ漁の不振以来初めて秋田県の魚介類による水揚げ高が黒字に転向した。この年のシジミの漁獲高は、大潟村干拓地の米の売上額を越えるものであった。しかし、1991年には8,260トンと早くも減少に転じている。その後、海水の流入がなく、もとの淡水に戻ったために、その後の繁殖は確

認されていない。ヤマトシジミは淡水でも成長するが、塩分がなければ繁殖はできないので、今は資源が枯渇してしまった。たった一度の海水流入によって、にわか全国一になったシジミガイも今は夢物語である。八郎湖の水が年々悪化の一途を辿る中、アオコを食べてくれるシジミガイが繁殖すれば八郎湖の水はきれいになる。八郎湖の水の浄化は、周辺住民の悲願である。次

代を担う子々孫々に負の遺産を残さない方策はないものだろうか。飲料水の問題が解決できれば、農業用水の使わなくなった8月から9月の短期間の海水導入が可能になる。情報によれば大潟村の飲料水を男鹿市の滝の頭から導入することが進められているようである。この導入が実現すればヤマトシジミの繁殖も夢でなくなる。

文・安田 貞則(蒲沼)



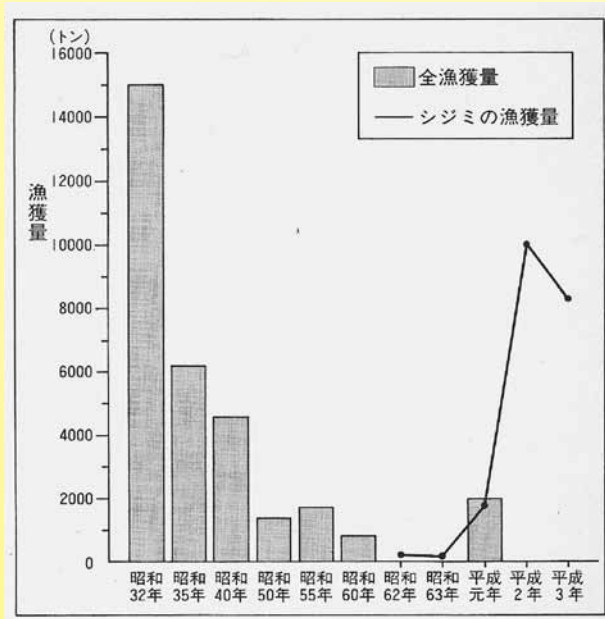
▲ヤマトシジミ



▲セタシジミ



▲マシジミ



▲漁獲量の推移

ふれあい

▼広報担当となり、12回広報を作成しました。わかりやすい広報を目指していますが、難しいもので、毎月悪戦苦闘しています。25年度もよりよい広報を目指し、作成していきますので、よろしくお願ひします。

